

美しい時代へ
東急グループ

BUSINESSREPORT

株主の皆さまへ | 2017年4月1日から2018年3月31日まで |



東急電鉄

(証券コード:9005)

一つ先のステージへ。

中期経営計画「STEP TO THE NEXT STAGE」(2015年度～2017年度)では、新たな成長へのステップ期間と位置付け、既存事業・プロジェクトの強化、新規領域への積極的進出・成長領域への重点投資に取り組んできました。2018年度を初年度とする新中期経営計画では、創立100周年となる2022年およびその先を見据え、新たなステージへと飛躍します。

株主の皆さまには、平素から格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年4月1日に、取締役会長に就任いたしました野本でございます。

7年間の社長就任期間には、2度に渡る中期経営計画を策定・実施し、社長就任時に掲げた計画を概ね達成できたと考えております。新中期経営計画を実現させるには、これまで2度の中期経営計画を私と共に進めてくれた高橋に私のバトンをつないでいくことが最善であると考えました。

引き続き当社経営にも関与しつつ、2016年から社長と兼任してきた、東急グループ代表としての役割を継続し、「ひとつの東急」のもと、東急グループ全体の事業戦略の策定や推進に引き続き尽力してまいります。

今後とも、東急電鉄をはじめ、東急グループを宜しくお願い申し上げます。

2018年6月



取締役会長
野本 弘文

本年4月1日に、取締役社長に就任いたしました高橋でございます。

野本よりバトンを受け取り、2018年4月より新中期3か年経営計画“Make the Sustainable Growth”をスタートいたしました。2022年に創立100周年を迎える当社が、世の中の変化に対応し、次の100年も持続的な成長を続ける企業でありたいという想いを込めており、引き続き長期ビジョンの達成に向けて取り組みを進めてまいります。なお、中期経営計画の振り返りおよび新中期経営計画の概要につきましては3ページ以降でご紹介しておりますので、ご高覧いただければ幸いです。

株主の皆さまにおかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2018年6月



取締役社長
高橋 和夫

2022年
創立100周年

長期ビジョン
2022年に
ありたい姿

東急沿線が「選ばれる沿線」であり続ける
→ 日本一住みたい沿線 東急沿線
→ 日本一訪れたい街 渋谷
→ 日本一働きたい街 二子玉川
「ひとつの東急」として、強い企業集団を形成する

JUMP!

新中期経営計画 2018～2020

“Make the Sustainable Growth”

サステナブルな「街づくり」
サステナブルな「企業づくり」
サステナブルな「人づくり」

03ページへ

06ページへ

STEP!

中期経営計画 2015～2017

“STEP TO THE NEXT STAGE”

次なる飛躍へのステップとして、
沿線を深耕するとともに、
新たな成長にチャレンジする

HOP!

中期経営計画 2012～2014

～創る、繋ぐ、拓く～

地域の生活価値を
創造し続ける事業展開

©Shibuya Hikarie



2012年4月
渋谷ヒカリエ開業



2013年3月
東横線・東京メトロ副都心線
相互直通運転開始

新中期3か年経営計画

“Make the Sustainable Growth”

～ 持続可能な成長をめざして ～

重点施策① 「安全」「安心」「快適」のたゆまぬ追求 (基幹たる鉄道事業の強^{きょうじん}靱化)

安定輸送を実現するための諸施策実施

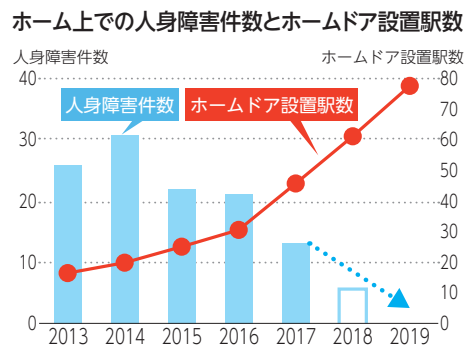
● 未然防止と早期復旧

2017年秋の度重なる田園都市線輸送障害を受け、昨年11月以降、田園都市線において緊急安全総点検を実施しました。今後の輸送障害の防止策として、地下区間における重要設備の点検方法や頻度を見直したほか、初動体制の強化等による輸送障害発生時の影響最小化を図ります。



● ホームドア・センサー付固定式ホーム柵の整備推進

2019年度までにホームドア・センサー付固定式ホーム柵の整備率100%*を実現し、人身障害事故0に近づけます。
*世田谷線・こどもの国線を除く



ハード・ソフト両面による快適性向上

● ハード施策

田園都市線において、新型車両2020系の導入を開始。2022年度までに田園都市線旧型車両を置き換え予定です。



● ソフト施策

お客さまに、駅や車両の混雑状況を「見える化」する施策に加え、最混雑区間でのバスによる代替輸送「バスも!キャンペーン」の実施など、分散乗車を促す各種取り組みを実施します。



重点施策② 世界のSHIBUYAへ (“エンタテインメントシティSHIBUYA”の実現)

Greater SHIBUYA (広域渋谷圏構想)

原宿や青山などの魅力あふれる周辺街と文化・学術機関に囲まれている、渋谷駅を中心とした半径2.5キロの広域渋谷圏の中に「働く・遊ぶ・暮らす」の3要素がそろう、互いに融合する仕掛けを作り、持続的に成長を続ける都市圏を目指します。

エリアブランディングの取り組み

SHIBUYAのブランド力をさらに高める3つの仕掛け

- 1 街全体のイノベーションや人的交流を促進させる「交流・創発」
- 2 クリエイティブ産業の集積を加速させる核となる「企業の誘致」
- 3 スクラブル交差点での年末カウントダウンなど、魅力的な街イベントの「世界発信」

渋谷駅周辺で相次ぐ開業プロジェクト

2018年秋 開業	2019年度 開業
<p>9月13日開業 渋谷ストリーム (渋谷駅南街区)</p>	<p>渋谷ブリッジ (東横線跡地)</p>
<p>渋谷スクランブルスクエア東棟 (渋谷駅街区)</p>	<p>SHIBUYA SCRAMBLE SQUARE</p>

©渋谷駅街区共同ビル事業者

当社は、新中期3か年経営計画「Make the Sustainable Growth」を策定し、本年4月より取り組みを進めております。持続可能な「街づくり」「企業づくり」「人づくり」の、「3つのサステナブル」の基本方針のもと、前中期経営計画に引き継ぎ、長期ビジョンの実現を目指してまいります。実施する5つの重点施策の具体的内容については、以下の通りでございます。

重点施策③ 沿線価値・生活価値の螺旋的^{らせん}向上 (グループ各事業の総合力発揮)

沿線開発の推進

地元・行政等と連携した総合開発により、沿線価値のさらなる向上を図ります。



南町田グランベリーパーク
(南町田拠点創出まちづくりプロジェクト)
2019年秋開業予定

リテール事業の再構築

施設や運営面での統合による業務効率化や、施設ごとのブランディング強化、新規形態での出店など、事業収益と利益率向上に向けた施策を展開します。



TOKYU SQUARE
MINATOMIRAI

みなとみらい東急スクエア

ICT・メディア事業のサービス拡充

「暮らしのIoT」などの「家ナカ」サービスや、「街なか」の店舗・サービスを拡充し、顧客接点を強化します。



コネクテッドホーム
アライアンス



東急パワーサプライ



東急スマートセキュリティ

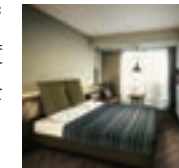


東急ベル

重点施策④ 戦略的アライアンスによる事業拡大 (グループ内外との共創)

交流人口の取り込み

東急ホテルズの新規出店
2018年度～2020年度に計5店舗の新規出店を予定しています。



渋谷ストリームエクセルホテル東急 2018年9月開業

空港運営事業の拡大



仙台空港

海外展開

進出済みのエリアを中心に新たな事業機会を獲得しながら、バランスのとれたポートフォリオを実現します。



ベトナム ビンズン新都市



タイ バンコク/分譲住宅 taka HAUS

新たなビジネス分野、ビジネスモデルの探索

沿線をはじめとする既存市街地におけるライフスタイル、ワークスタイルをより豊かなものにしていくために、新たなテクノロジーを活用した事業を創出します。



TAP
Tokyu Accelerate Program
ベンチャー支援とオープンイノベーション



Creative City Consortium
クリエイティブ・シティ・コンソーシアム
企業、自治体、有識者等をつなぐ連携プラットフォーム



SK
社内起業家育成制度
新規事業創出のための社内起業家育成制度

重点施策⑤ ワークスタイル・イノベーションの進化 (東急版「働き方改革」の展開)

働きがいがある仕事と働きやすい環境の整備、生産性向上とイノベーション創出により、「日本一働き続けたい会社」を実現するとともに、自ら実践した働き方改革を社会へも展開します。

東急線沿線における働き方改革サポートの展開



サテライト
シェアオフィス事業
(NewWork)



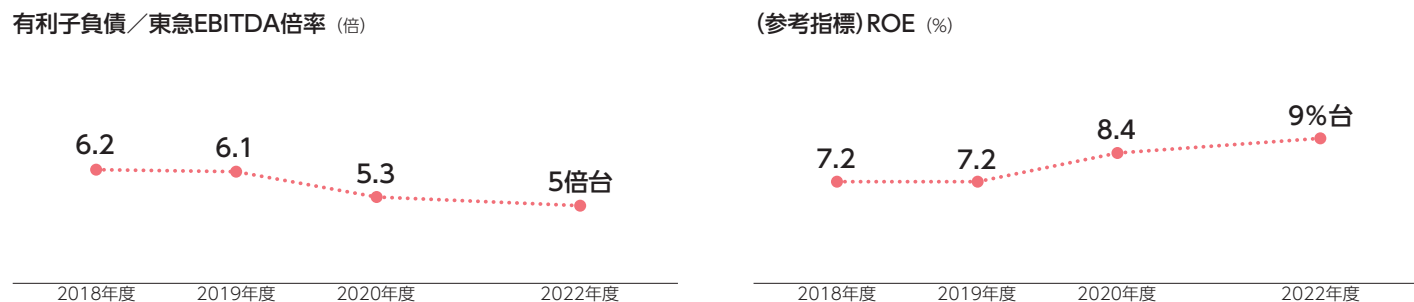
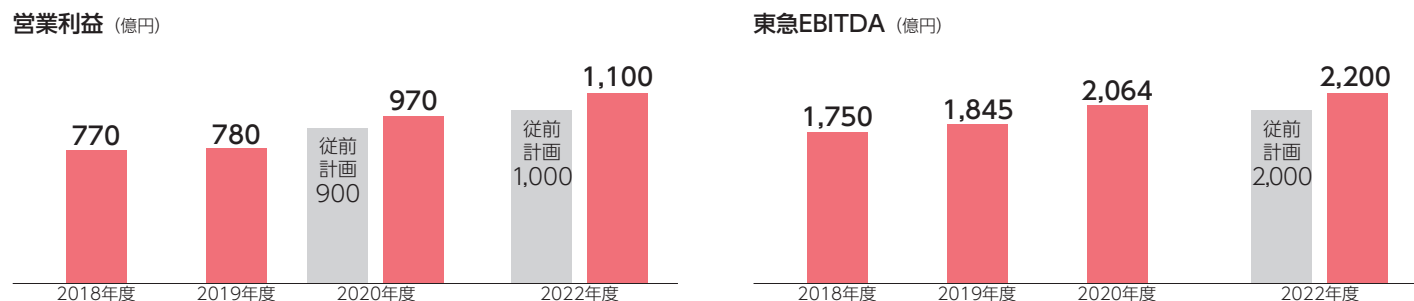
児童保育、
未就学児保育事業
(キッズベースキャンプ)

前ページでご紹介いたしました5つの重点施策の取り組みを進め、経営指標については以下の数値目標の達成を目指してまいります。

営業利益については、大型開発が収益貢献を始める2020年度には、2015年に策定した際の目標を70億円上回る970億円を、創立100周年の2022年度には、同じく100億円上回る1,100億円を達成するなど、まさにジャンプにふさわしい数値目標を掲げております。参考指標であるROEも、2020年度からは8%以上を確保できる予定でございます。

なお、株主還元の方針としては、安定的な配当の継続とともにさらなる株主還元の充実にも取り組み、財務健全性、資本効率、フリーキャッシュフローの状況等を勘案し、中長期的には総還元性向30%を目指してまいります。

2018年度～2020年度 経営指標の目標値



※「従前計画」は、長期経営戦略および前回経営計画(2015年策定)の数値
 ※ 東急EBITDA=営業利益+減価償却費+固定資産除却費+のれん償却費+受取利息配当+持分法投資損益

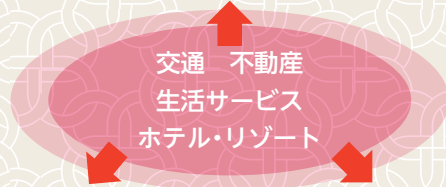
キーワードから新中期3か年経営計画がわかるキーワード KEYWORD ひもとく 3つのサステナビリティ

サステナブルな「街づくり」



- **社会への視点**
新たな街づくりへの挑戦、街の発展・活性化への継続的取り組み
- **組織内の視点**
100年前から脈々と流れる、当社の街づくりDNAの継承

サステナブルな「企業づくり」



- **社会への視点**
ステークホルダー（顧客、株主、取引先等）への継続的な価値提供
- **組織内の視点**
環境変化や社会ニーズに適応した事業の開発と成長

サステナブルな「人づくり」

- **社会における人づくりの支援**
- **働く人が輝ける環境整備**

- **社会への視点**
保育、教育、文化活動を通じた社会における人づくりの支援
- **組織内の視点**
経営人材の育成、イノベーション創出の風土醸成、技術の伝承、ダイバーシティと健康経営の深化

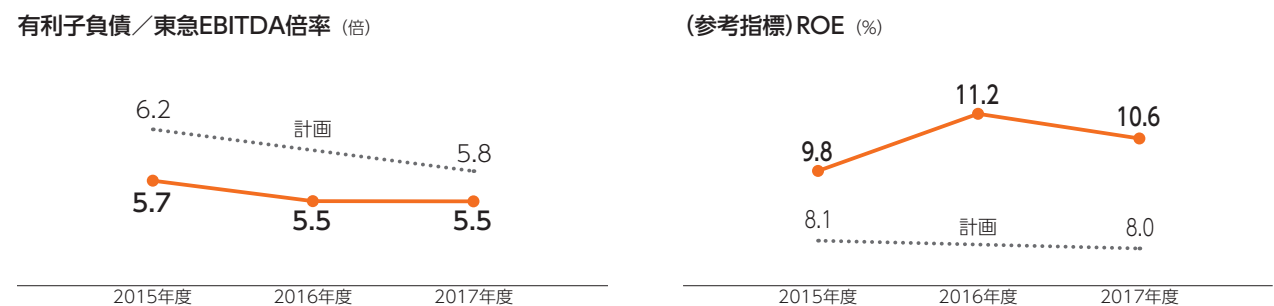
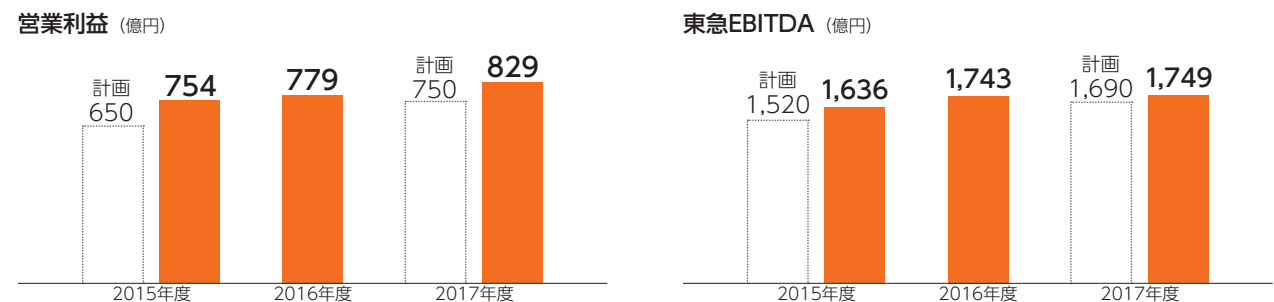
2015年度～2017年度 中期経営計画を振り返って

2015年度を初年度とする中期3か年経営計画「STEP TO THE NEXT STAGE」においては、「次なる飛躍へのステップとして、沿線を深耕するとともに、新たな成長にチャレンジする」を基本方針とし、2012年度からの中期3か年経営計画に引き続き「東急沿線が“選ばれる沿線”であり続ける」「ひとつの東急」として強い企業集団を形成する」という2つの長期ビジョンの実現を目指し、重点施策に取り組んでまいりました。

安全を全ての事業の根幹におき、ホームドア整備等の安全対策や渋谷再開発など、既存のプロジェクトを着実に進めながら、一方で新規領域に積極的に進出し、電力小売事業をはじめ、国管理空港初の民間委託となった仙台空港の運営や、伊豆観光列車「THE ROYAL EXPRESS」の運行開始など成長分野に積極投資してまいりました。

また、上記の取り組みのほか、鉄道ネットワーク化や訪日外国人客の増加によるホテル業の好調などもあり、営業利益・東急EBITDA・有利子負債/東急EBITDA倍率の各指標について、下記のグラフの通りいずれも計画値を上回る結果となりました。

2015年度～2017年度 経営指標の達成状況



ズームアップ!

ZOOM UP!

さまざまなトピックスを
写真とともにお伝えします。

2018年3月

詳細はこちら



田園都市線に 新型車両「2020系」を導入

全車両にフリースペースを設置したほか、新たなデジタルサイネージ・車内防犯カメラ・空気清浄器等を搭載するなど、車内の快適性や安全性を向上した車両を導入しました。



2018年3月

「池上線五反田高架下」誕生

池上線五反田駅～大崎広小路駅間高架下に、新たに5つの店舗を開業しました。計13店舗が入居する約230mにわたる高架下エリアが、「池上線五反田高架下」として新たな商業施設に生まれ変わりました。

詳細はこちら



2018年3月

詳細はこちら



東急中央林間ビルが 「中央林間東急スクエア」として リニューアルオープン

全面改装した東急ストアに加え、周辺エリアにお住まいの多世代のお客さまが日常使いできるような雑貨や衣料品、サービステナントなどを中心に35店舗が出店しました。



2018年9月

詳細はこちら



「渋谷ストリーム (SHIBUYA STREAM)」開業 グーグル合同会社がオフィスフロアに 移転入居決定

旧東横線渋谷駅のホームおよび線路跡地にて開発中の大規模複合施設「渋谷ストリーム」の開業日が、2018年9月13日に決定しました。177室の客室を備えた渋谷ストリームエクセルホテル東急、渋谷のストリートのような路面感覚を演出した商業施設のほか、最大収容人数約700名規模のホールがオープンします。また、14階～35階のすべてのオフィス区画には、グーグル合同会社の本社機能の移転入居が決定しています。



2019年秋まちびらき

詳細はこちら



まち名称を MINAMIMACHIDA GRANDBERRY PARK 「南町田グランベリーパーク」に決定

田園都市線南町田駅周辺において、町田市と共同で推進している「南町田拠点創出まちづくりプロジェクト」について、鶴間公園および商業施設を含むまち名称を「南町田グランベリーパーク (MINAMIMACHIDA GRANDBERRY PARK)」、商業施設名称を「グランベリーパーク (GRANDBERRY PARK)」に決定しました。2019年秋のまちびらきに向け、事業を推進していきます。



2020年6月

三島駅南口に東急ホテルズが新規出店

当社および東急ホテルズは、三島駅南口広域観光交流拠点整備事業の事業者を選定され、複合施設の建設を進めています。同施設のメインテナントは東急ホテルズ運営の富士山眺望を最大限に活かした約200室のホテルです。また、下層階には地域の魅力を活かした商業施設を計画しています。東急グループ各社が事業を展開する伊豆エリアでの当施設の開業により、さらなる地域の活性化に貢献していきます。



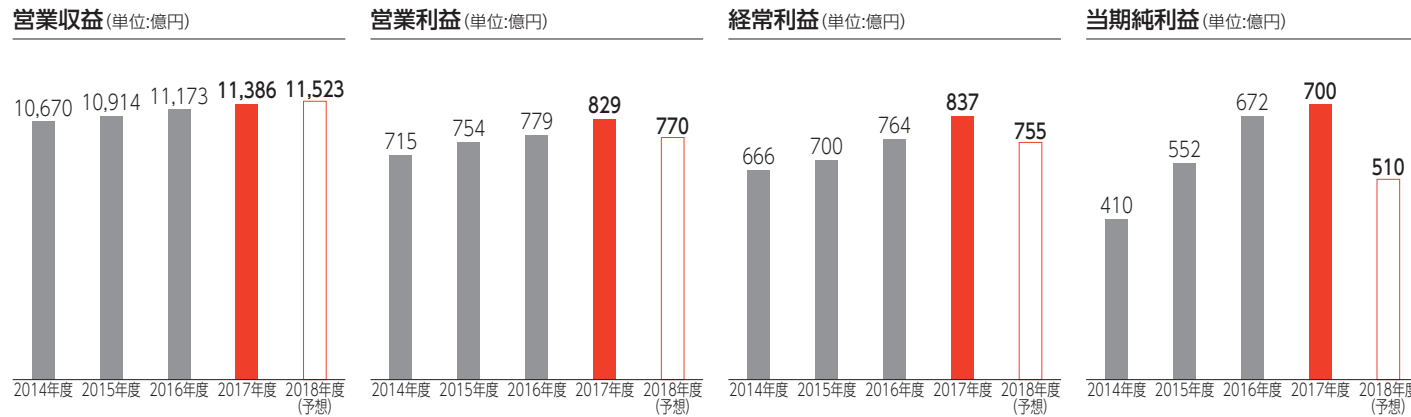
財務データ

科目	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度(予想)
財務関連データ(億円)					
営業収益	10,670	10,914	11,173	11,386	11,523
営業利益	715	754	779	829	770
経常利益	666	700	764	837	755
親会社株主に帰属する当期純利益	410	552	672	700	510
総資産	20,025	20,925	21,486	22,646	—
純資産	5,795	6,232	6,783	7,470	—
東急EBITDA ^{*1}	1,515	1,636	1,743	1,749	1,750
有利子負債/東急EBITDA倍率(倍)	—	5.7	5.5	5.5	6.2

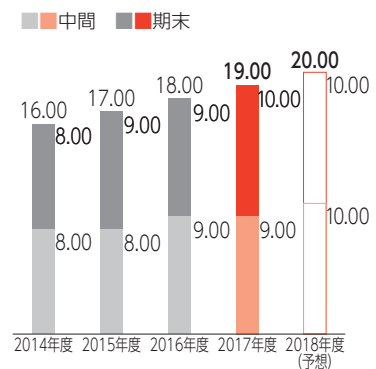
1株当たりデータ(円) ^{*2}					
1株当たり当期純利益	65.76	89.61	110.02	115.42	83.94
1株当たり配当金	16.00	17.00	18.00	19.00	20.00

※1 東急EBITDA=営業利益+減価償却費+固定資産除却費+のれん償却費+受取利息配当+持分法投資損益

※2 2017年8月1日付株式併合(2株→1株)を勘案した値を遡及して記載しております



1株当たり配当金(単位:円)^{*3}



※3 2017年8月1日付株式併合(2株→1株)を勘案した値を遡及して記載しております

★★★ 社外評価 ★★★

なでしこ銘柄

経済産業省が東京証券取引所と共同で女性活躍推進に優れた上場企業を選定しており、銘柄開始以来6年連続で選定されたのは、当社を含め全業種で2社のみ。

健康経営銘柄

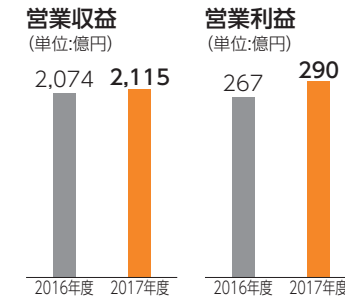
経済産業省が東京証券取引所と共同で「健康経営」に優れた上場企業を選定しており、銘柄開始以来4年連続で選定されたのは、当社を含め全業種で6社のみ。



セグメント情報

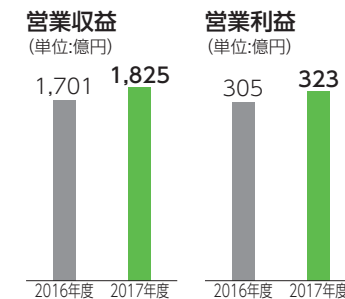
交通事業

当社の鉄軌道業において、輸送人員が増加したことなどにより、営業収益、営業利益ともに前期比で増加。



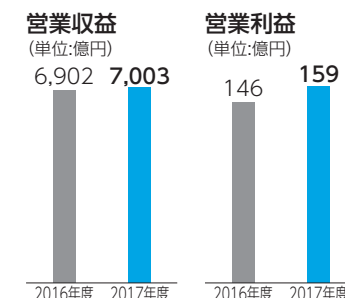
不動産事業

当社の不動産販売業において、物件の販売収入が増加したことなどにより、営業収益、営業利益ともに前期比で増加。



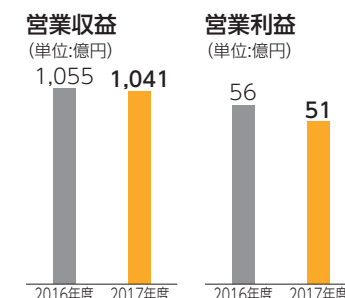
生活サービス事業

電力小売事業の東急パワーサプライにおいて、顧客獲得が進捗したことなどにより、営業収益、営業利益ともに前期比で増加。



ホテル・リゾート事業

ホテル業の東急ホテルズにおいて、高稼働を維持したことに加え、販売単価も増加し増収したものの、海外子会社において、保有資産を譲渡した影響により、営業収益は前期比で減少。また、東急ホテルズにおいて、客室を中心としたバリューアップ施策費用の増加等により、営業利益は前期比で減少。



株式情報 (2018年3月31日現在)

株式の状況

資本金	121,724,981,774円
発行可能株式総数	9億株
発行済株式総数	624,869,876株
株主数	86,215名

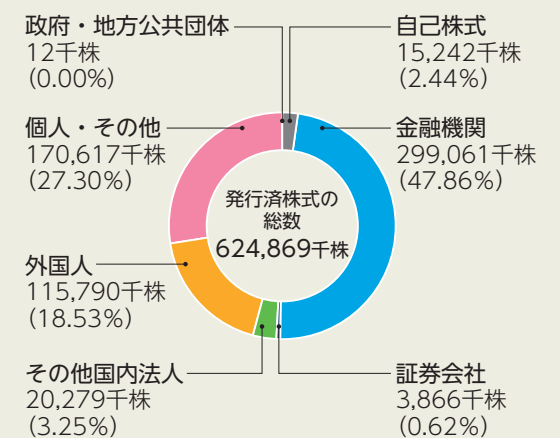
大株主(上位10名)

株主名	所有株式数(千株)	持株比率(%)
第一生命保険株式会社	38,737	6.35
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	30,800	5.05
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	26,919	4.42
日本生命保険相互会社	23,527	3.86
三井住友信託銀行株式会社	22,395	3.67
株式会社三菱東京UFJ銀行	10,738	1.76
三菱UFJ信託銀行株式会社	10,594	1.74
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	10,379	1.70
株式会社みずほ銀行	9,906	1.62
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	9,669	1.59

※ 持株数上位10名を示しております。なお、持株比率は発行済株式の総数から自己株式を除いて計算しております。

※ 当社は自己株式を15,242千株所有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

所有者別株式分布



株主の皆さまとともに

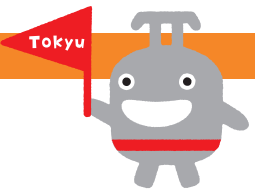
株主さま特別イベントのご案内

抽選で50組 200名の株主さまを 「東急電車まつり2018」 にご招待！



当社では、株主の皆さまに当社の“事業”、“経営”をより深くお伝えするため、株主さま特別イベントを開催しております。ぜひご応募ください。

開催概要	
開催日時	2018年9月23日(日) 10時～15時 ※こどもの国線の混雑を分散する目的で、応募時の希望により、入場時間が10時、10時30分、11時、11時30分以降の4回に分かれます ※東急電車まつり当日は、株主さまのほか、多くの方が参加されます
開催場所	東急電鉄長津田車両工場、東急テクノシステム長津田工場(神奈川県横浜市青葉区恩田町704) こどもの国線恩田駅下車 徒歩3分 ※東急テクノシステム長津田工場正門からご入場いただけます
主な内容	車体吊り上げ、運転シミュレーション体験(事前応募による抽選)、TOQ-i(総合検測車)車内見学、鉄道グッズ販売などを予定
募集人員	50組 200名様(株主さまご本人1名+ご同伴者最大3名まで)
応募締切	2018年8月20日(月)(はがきの場合は同日消印有効)
当選者へのご案内	当選通知の発送をもって代えさせていただきます。(9月上旬にお知らせいたします)



前回(2018年1月)開催 「THE ROYAL EXPRESS」 1両貸切イベントのご報告

開催日 2018年1月22日(月)
参加者数 30名様(株主さま及びご同伴者)


JR横浜駅より「THE ROYAL EXPRESS」にご乗車いただき、お食事やバイオリンの生演奏などを途中に挟みながら、伊豆急下田駅まで約3時間の旅をお楽しみいただきました。

ご参加の皆さまにおかれましては、お忙しい中ご参加いただき、ありがとうございました。



イベント参加申し込み方法

WEBサイト
下記URLまたは右のQRコードからご応募ください。



<https://www.tokyu.co.jp/kabunushievent/index.html>
当社ホームページのトップページからは以下のようにアクセスいただけます。
東急電鉄HOME▶企業情報▶株主・投資家情報▶株主の皆さまへ



はがき

はがきに以下の事項をすべてご記入のうえ、ご応募ください。

- 希望入場時間 ※1つお選びください(10時、10時30分、11時、11時30分以降)
- 運転シミュレーション体験希望の有無(ご希望の方は抽選となります)
- 株主さま氏名、性別、年齢、郵便番号、住所、電話番号、株主番号(同封の配当金計算書の右上に印字されています)
- 同伴者の人数(最大3名まで)
- 同伴者の氏名、性別、年齢、株主さまとのご関係

送付先

〒225-0003 横浜市青葉区新石川2-5-5 東京急行電鉄株式会社
セララン事務局 株主さま特別イベント受付係

お問い合わせ先

総務部 文書株式課 株主さま特別イベント事務局
電話:03-3477-6228(平日 9:30~12:30/13:30~17:00)

ご注意

- お申し込みは、お一人さまにつき1回限りです。
- 同伴者は株主の方でなくても結構です。
- 参加費は無料ですが、現地までの往復交通費はご負担いただけます。
- ご応募に際していただいた情報は、本イベントに関して必要な範囲でのみ利用いたします。

ご参加いただいた株主さまのご感想(一部抜粋)

- 鉄道会社ならではのユニークなイベントで大満足でした。
- 本日は偶然にも母の誕生日と重なり、忘れられない思い出となりました。貴重な機会を提供していただき誠にありがとうございました。
- これからも色々なイベントを催していただきたいですね。

会社概要 (2018年3月31日現在)

会社概要

商号(英文名)	東京急行電鉄株式会社 (TOKYU CORPORATION)
設立年月日	大正11年(1922年)9月2日
本店所在地	東京都渋谷区南平台町5番6号
事業内容	鉄軌道事業・不動産事業

役員一覧 (2018年6月28日現在)

代表取締役会長	野本 弘文
代表取締役社長	社長執行役員 高橋 和夫
代表取締役	副社長執行役員 巴 政雄
取締役	専務執行役員 渡邊 功
取締役	専務執行役員 星野 俊幸
取締役	常務執行役員 市来 利之
取締役	常務執行役員 藤原 裕久
取締役	常務執行役員 高橋 俊之
取締役	技師長執行役員 城石 文明
取締役	執行役員 木原 恒雄
取締役	執行役員 堀江 正博
取締役	執行役員 村井 淳
取締役	調査役 濱名 節
取締役	小長 啓一
取締役	金指 潔
取締役	蟹瀬 令子
取締役	岡本 園衛
常勤監査役	島本 武彦
常勤監査役	秋元 直久
監査役	斎藤 勝利
監査役	石原 邦夫

株主優待のご案内

200株以上ご所有の株主の皆さまには、ご所有株式数に応じ、東急線または東急バスにご乗車いただける**株主優待乗車証**や、東急グループ各施設でお買い物・ご宿泊等にご利用いただける**株主ご優待券**をお送りしております。

ご所有株式数	株主優待乗車証 (きっぷ式)		選択式優待		株主ご優待券
			株主優待乗車証 (パス券式)	東急ホテルズ 無料宿泊券	
200株以上 500株未満	2枚	—	—	—	[A]
500株以上 1,500株未満	5枚	—	—	—	[B]
1,500株以上 2,500株未満	10枚	継続保有で 5枚追加	—	—	
2,500株以上 5,000株未満	20枚		—	—	
5,000株以上 9,500株未満	40枚	継続保有で 10枚追加	—	—	
9,500株以上 12,000株未満	80枚		—	—	
12,000株以上 14,000株未満	10枚		電車 全線パス1枚	 	
14,000株以上 28,500株未満	30枚				
28,500株以上	30枚	電車・バス 全線パス1枚	  		

株主 ご優待券	東急百貨店 お買い物 10%割引券	東急ストア お買い物 50円券	東急ホテルズ 宿泊基本料金 30%割引券	東急ホテルズ 飲食代金 10%割引券	東急病院 人間ドック 基本料金10%割引券	Bunkamuraザ・ミュージアム 五島美術館 共通ご招待券
[A]	5枚	20枚	4枚	2枚	—	—
[B]	10枚	40枚	8枚	4枚	1枚	4枚

● 継続保有制度

当社の株主名簿に、同一株主番号で、当該基準日を含む直近7回の基準日(3月31日、9月30日)に継続して記載された株主さまに対し、その7回の基準日に所有していた最小株式数に応じて追加発行いたします。

● 選択式優待制度

12,000株以上ご所有の場合、事前に申請していただくことで、株主優待乗車証(パス券式)の代わりに東急ホテルズ無料宿泊券をお送りする制度です。

引き続き株主優待乗車証(パス券式)をご希望の場合は、特段お申し込みの必要はございません。

▶ 12,000株以上28,500株未満

エクセルホテル東急・東急REIホテルブランドでご利用いただける無料宿泊券(ツインルーム1泊+朝食)

※ツインルームは、原則スタンダードツインのお部屋です

▶ 28,500株以上

東急ホテル・エクセルホテル東急・東急REIホテルブランドでご利用いただける無料宿泊券(ツインルーム1泊+朝食)

※ツインルームは、原則スタンダードツインのお部屋です

● 家族合算優待制度

通常の優待制度に加え、家族^(※1)と合算して28,500株以上となる申請をすると、登録株主^(※2)に28,500株以上相当のご優待を発行いたします。

※1:登録株主の2親等以内の家族が対象です

※2:12,000株以上をご所有の方を対象とします

「選択式優待制度」「家族合算優待制度」のご利用には事前の申請が必要です
ご希望の方は、三井住友信託銀行株式会社 証券代行部まで
お電話でお申し込みください。

☎ 0120-782-031 (平日9:00~17:00)

- 2017年8月1日付で単元株式数の変更(1,000株→100株)および株式併合(2株を1株)を実施いたしました。
- 株主ご優待券のご利用に際しては、株主ご優待券冊子の各施設のご案内をご覧ください。
- 株主優待乗車証のご利用に際しては、株主ご優待券冊子のご案内をご覧ください。

■ ご優待の発送時期および有効期限

発行基準日	3月31日	9月30日
発送時期	5月中旬	11月中旬
有効期限	11月30日まで	翌年5月31日まで



株主優待で泊まれる&味わえる東急ホテルズ

ご宿泊のご予約・お問い合わせは
東急ホテルズ予約センター **0120-21-5489** 月-金 9:00~18:00 / 土 9:00~15:00
※日・祝・年末年始定休

空と海を感じるホテル「東京ベイ東急ホテル」 2018年5月1日開業

東京ディズニーリゾート®とホテル間を往復する専用のシャトルバスを運行します。また、客室やレストランの大きな窓からは、東京ベイを一望できます。ホテル全体で海と空のストーリーを体感していただき、ワクワク感のある、繰り返し訪れたいくなるアーバンリゾートホテルです。



海の世界を体感できる内装デザイン



ホテルから望むベイビュー



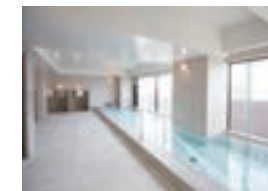
JR京葉線「新浦安駅」より専用シャトルバス約10分

多摩川越しに羽田空港を一望「川崎キングスカイフロント東急REIホテル」 2018年6月1日開業

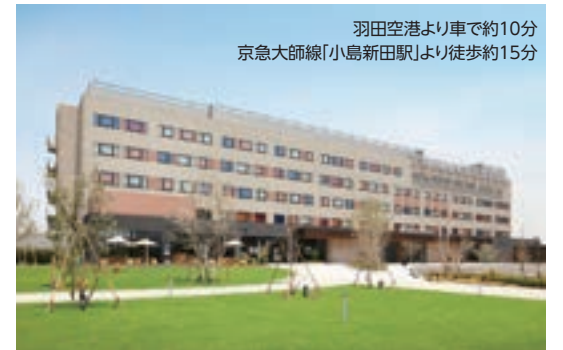
多摩川の豊かな自然を感じられるロケーションに立地しており、サイクリングや大浴場でのリフレッシュなど、自分らしいリラックスした時間をお過ごしいただけます。最上階のテラスレストランでは、離着陸する飛行機を間近に体感できます。



羽田空港を一望するテラスレストラン



多摩川を眺める大浴場



羽田空港より車で約10分
京急大師線「小島新田駅」より徒歩約15分



東急ストアリニューアル店舗のご紹介

Tokyu Store 「中央林間東急ストア」が2018年3月27日リニューアルオープン

中央林間東急スクエアの開業にあわせ、ご利用いただく地域のお客さまに、さらに寄り添った売場となるようリニューアルしました。

中でもデリカコーナーは、直営とテナントが融合した、東急ストアにおいて最大級となるコーナーとして刷新し、生鮮素材を使用した新規商品を豊富に取り揃えています。また、会計時の混雑緩和のため、セミセルフレジを導入しました。



東急ストア最大級のデリカコーナー



生鮮食品売場



東急田園都市線「中央林間駅」直結
小田急江ノ島線「中央林間駅」すぐ

東急電鉄の街と住まい



当社は、創立以来、街づくりを常に事業活動の中心に据えてきました。
2022年の創立100周年を見据え、次世代へつなげる街づくりを進めてきた姿をシリーズでたどります。



1918年

明治の実業家・渋沢栄一らによって、東急電鉄の祖となる田園都市株式会社が設立される。宅地造成に加え、鉄道をはじめ都市インフラも同時に整備していく壮大な計画の原点となった。



1922年

目黒蒲田電鉄が設立され、東急電鉄の事実上の創業者とされる五島慶太が同社の専務に就任。同年、後に田園都市を形成する地域に第1期として洗足田園都市353区画の分譲が開始された。



1923年

震災を乗り越え、目黒～蒲田間を結ぶ目蒲線が全線開通。住宅地建設を軸に、交通基盤を整備していく東急電鉄の街づくりモデルが確立される。

第1回 街づくりの軌跡

日本らしい田園都市を目指して、東急電鉄の祖、田園都市株式会社による街づくりがはじまりました。

渋沢栄一は、「人は到底自然なくして生活できるものではない」という言葉を残しています。イギリスの経済学者ハワードにより提唱された田園都市論をベースに、渋沢らは、日本型田園都市として、自然と都市が調和した、人間として理想的な生活を実現できる街づくりをめざしました。

同社創設から5年後の1923年9月、関東大震災が京浜地区を襲いましたが、洗足を中心とする田園都市に建てられた住宅にはほとんど被害がなかったことから、人々の間に郊外移転の風潮が生まれました。田園都市建設の影響は、隣接する奥沢地区や玉川地区をはじめ、現在の世田谷区の発展にもつながっています。

その後、目黒蒲田電鉄が田園都市株式会社の事業を継承し、東京横浜電鉄と共同で宅地造成を手掛けました。昭和に入り、慶應義塾大学予科や日本医科大学予科を沿線に誘致すると、東横線沿線は次第に学園都市としての趣を感じさせるようになりました。このような街づくりのノウハウが東急多摩田園都市の建設につながっていきます。

東急グループの住まいと暮らしに関する取り組みをご紹介します。

<http://www.109sumai.com/>



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
期末配当金支払基準日	3月31日
中間配当金支払基準日	9月30日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

▶ 株式に関するお問い合わせ先

連絡先

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話 **0120-782-031**

(フリーダイヤル・平日9:00~17:00)

<http://www.smtb.jp/personal/agency/>

取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国本支店で行っています。

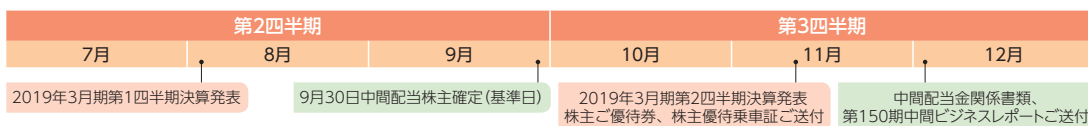
▶ その他の東急グループのサービスに関するお問い合わせ先

東急グループお客さまご案内窓口
東急お客さまセンター

営業時間 月～金 8:00～19:00
土日祝 9:30～17:30

※年末年始などを除きます。

電話番号 **03-3477-0109**



お問い合わせ
東京急行電鉄株式会社 社長室 総務部
〒150-8511 東京都渋谷区南平台町5番6号
TEL (03)3477-6228 (平日 9:30~12:30/13:30~17:00)



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



環境に配慮した植物油インキを使用しています。

2018年6月